

はばたき

橋北小学校
学校だより
No.24
令和2年1月29日

この時期になると「1月は行く」、「2月は逃げる」、「3月は去る」という言葉を耳にします。1～3月は、年度末に向けて1年間のまとめ等を行うために、月日が足早に過ぎてしまうことを例えた言葉です。本校でも、各学年とも1年間のまとめに入っています。日々の学習はもとより、2月の大なわ集会に向けて学級で練習したり、社会見学、校内外での体験学習、スマホ・ケータイ教室（3～6年生）、JAXA乗り入れ授業（6年生）、昔の遊び教室（1年生）等々で今までの知識を使ってプログラムを作ったり、日常の学校生活ではなかなかできない新しい体験をしたりと、子どもたちは充実した1月を過ごしています。



◆絵付け体験(4年)と陶芸体験(6年)

1月22日（水）は4年生がばんこの里会館で、ひな人形の絵付け体験をしました。ひな人形に顔を描いたり、着物に色を付けたりしました。どれひとつ、同じものはなく、子どもたちの個性が表現された作品ができました。当日は、テレビ局や新聞社等がたくさん取材に来ていましたが、インタビューにも一生懸命答えていました。いろいろな経験ができた一日でした。

また、1月24日（金）は6年生が、卒業制作として陶芸をしてきました。陶芸体験は3年生の時に経験していますが、久しぶりです。先生の説明を聞いた後、作品を作り始めました。大きな土の塊を前に、最初はとまどっていた子もいましたが、土に触り始めると、お互いに教えあったり、助け合ったりしながら楽しそうに作品を作っていました。

カップや大皿、茶わん、どんぶり、グラタン皿等、それぞれ自分のイメージを大切にしながら、工夫して作りました。色は10種類の中から、好きな色を選びました。3月3日頃に焼き上がるそうです。どんな作品に仕上がってくるか楽しみです。

萬古焼は地域が世界に誇る産業です。このような体験を小学生のうちから何度も経験させていただけるとは、本当に恵まれています。子どもたちが大人になった時、地域のすばらしさ、産業の偉大さをまわりの人たちに伝えることができるようになってほしいと思います。

◆防災土鍋体験



1月24日（金）、5年生の防災学習にNPO法人みえ減災啓発支援ネットワークの7人の方と、橋北地区の市民防災隊の3人の方、あわせて10人もの方々にお越しいただきました。

体験活動の内容は、防災土鍋体験と、地震についてなどの防災学習です。土鍋でご飯を炊くときは、水5に対して米4の割合でおいしく炊けるそうです。どんな場合でも、この割合を覚えておくのと役に立つことがわかりました。また、ご飯を炊く訓練だけでなく、地震には、海溝型と内陸直下型があることを教わりました。海溝型でこわいのは津波です。内陸直下型は活断層が関係しています。さらに、緊急地震速報の役割を知ったり、阪神・淡路の大地震などの映像を観たり防災クイズをしたりしました。

今までもいろいろな防災の学習をしてきましたが、今日は、何のためにこの勉強をしているのか、何のためにこれを使うのかなどを考えることの大切さもあらためて学びました。

防災の専門家の方や地域の方々に、協力していただき、今日のような体験学習をさせていただくことは本当にありがたいことです。子どもたちに貴重な体験をさせていただきましたことに心より感謝いたします。

◆令和元年度「橋北小学校いい学校づくり後援会文庫

今年度も「いい学校づくり後援会」様より各学年11冊～13冊の図書を寄贈していただきました。

1年生



- ・『おちやのじかんにきたとら』きゅうにトラがおうちの中に入ってきてびっくりしました。
- ・『なぜ? どうして? みぢかなぎもん』いろいろなもののいみがのっているのがおもしろいです。
- ・『ラチとらいおん』男の子が強くなかったけど、ライオンが強くしてくれたのがおもしろかったです。
- ・『きょうなにしてた?』なにかをしてあそんでいいなと思いました。

2年生



- ・『じゃない』を読んで、きゅうりからバナナが出てきて、おかしいのがおもしろかったです。
- ・『なぜ? どうして? みぢかなぎもん 2年生』を読んで、こえの大きさをふしぎとか、どうしてなのかが書いてあって、知らないものが知れてよかったです。
- ・『どんぐりむらのほんやさん』を読んで、おばあさんが本をさがして、店長さんがその人にぴったりの本をさがして、おばあさんはよろこんでよかったです。

3年生



- ・『身近な危険』イラストが書いてあり、とくちようがくわしくのっていてわかりやすい。どこが悪いのかよくわかりました。雑木林の中にある落とし物に、しかの角がありおどろきました。キノコがようせいの世界をつくり上げていてきれいでした。動物のけはいでは、足あとをたどるドキドキ感がありました。

4年生



- ・『巨大空港』空港が休まず働いていることを知ってすごいと思いました。空港にはいろいろな人たちが関わって飛行機が動いていると知って、重大な仕事だと思いました。
- ・『みんなで作る1本の辞書』家にある本と読み比べて、おもしろかった。
- ・『みんなのおばけずかん』おばけの発想がすごいなと思いました。



5年生



- ・『俳句ガール』つむぎちゃんが最初のころは気持ちを表せなかったのが俳句を通して気持ちを表せられるようになってるのが、俳句でも人の気持ちを動かされるんだなと思いました。
- ・『あなたのとりにある不思議 (ぶるぶる編)』あくまの書というのがあって、男の子のおじいちゃんが書いた書が、必ずおこる書で読めない字をこうへいくんがお父さんによんでもらって、天井の四つのすみを見ると、百八年後にしぬとかいてあって、むっちゃ長生きできるし、おじいちゃんがすごいと思いました。

6年生



- ・『なぜ? どうして? 身近なぎもん』自分が知らない事がたくさん書いてあって、おもしろかった。いろいろななぎもんが書いてあっておもしろかった。いろいろな不思議がおもしろかった。
- ・『ネットのルール』ネットのルールが楽しく学べてよかった。

